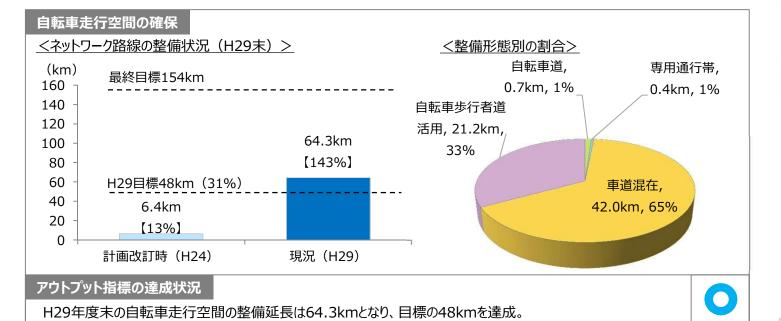
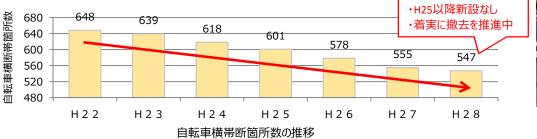
1. はしる~走行空間計画~

- はしる~走行空間計画~の取り組み状況
- 走行空間の整備は、H24年度以前は路肩が狭く整備が困難な箇所の整備方法が確立していなかったことから、路肩の幅が広い路線への整備または路肩を拡げる等の道路改良を行ってきたが、H25年度に「新潟市自転車走行空間整備ガイドライン」を策定し、整備指針を示したことや車道の左側通行を啓発する路面表示の設置を基本としたことにより、目標以上に延長が延伸した。



- 自転車横断帯、普通自転車通行指定部分について
- 1)自転車横断帯
- 道路標識等によって指示された自転車の横断場所のことをいい、設置されている場合には、交差点通行や道路横断の際、その自転車横断帯を通行しなければならないとされている。
- 自転車横断帯は横断歩道に併設されている場合が多く、車道を通行する自転車が交差点内で方向転換を繰り返すことにより事故の原因になることから、警察では平成23年10月25日付け「良好な自転車交通秩序の実現のための総合対策の推進について(警察庁交通局長通達)」に基づき、自転車横断帯の撤去を推進している。





自転車横断帯

- 2) 普通自転車通行指定部分
- 道路標示により普通自転車が通行すべき部分として指定された歩道上の部分のことをいい、 自転車はその部分を徐行して進行しなければならない。ただし、その部分に歩行者がいない 場合は、歩道の状況に応じた安全な速度と方法で通行できるとされている。
- ・ 新潟市内では以下の3箇所のみ。(右図参照)
 - ①市道笹口紫竹山線(西側) L=130m
 - ②市道笹口紫竹山線(東側) L=130m
 - ③国道116号(北側) L=680m

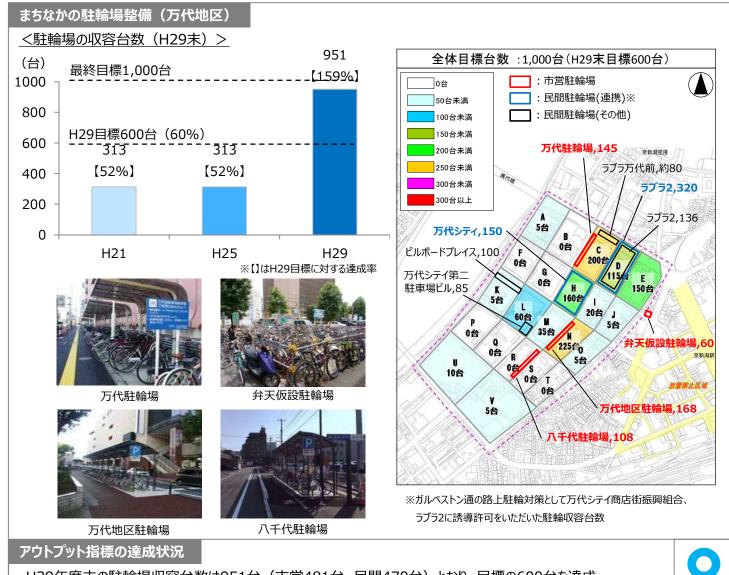


普通自転車通行指定部分



2. とめる~駐輪計画~

- とめる~駐輪計画~の取り組み状況
 - 万代・古町地区では、道路上や空地を活用した市営駐輪場の整備や民間駐輪場との連携により、平成29年度末まで に万代地区600台、古町地区1,350台の目標を達成。
 - 新潟駅周辺では、新潟駅高架下スペースの駐輪場整備に向けて関係機関と協議中。
 - その他、既存駐輪場への誘導による路上駐輪の削減や公共交通結節点の駐輪場整備を行った。



H29年度末の駐輪場収容台数は951台(市営481台、民間470台)となり、目標の600台を達成

公共交通結節点の駐輪場整備

- 鉄道駅周辺(新潟駅以外)の駐輪場整備
- 越後石山駅
- 大形駅 など
- バス停付近の駐輪場整備
 - 市役所ターミナル前駐輪場 など

■越後石山駅における駐輪場整備状況 :輪場整備前は、路上に駐輔 整備前 (H21) 整備後(H29)

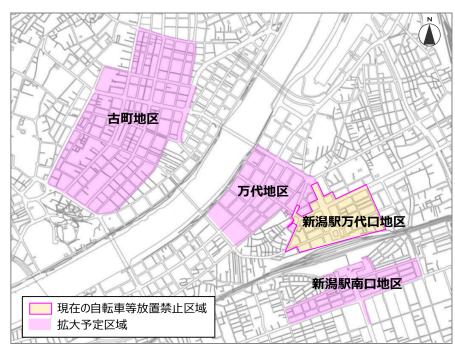
まちなかの駐輪場整備(古町地区) <駐輪場の収容台数(H29末)> 最終目標2,000台 全体目標台数:2,000台(H29末目標1,000台) -1,546 - - - -【115%】 50台未満 H29目標1,350台(68%) 100台未満 150台未満 [60%] 200台未満 1000 250台未満 324 300台未満 500 [24%] 300台以上 15台 0 K 70台 H21 H25 H29 360台 ※【】はH29目標に対する達成率 4150台 本町通6番町駐輪 100台 西堀通駐輪場 新堀通駐輪場 -古町駐輪場,155 H29末整備台数:1,546台 西堀通6番町駐輪場 東堀前通駐輪場 本町駐輪場 古町通5番町駐輪場 本町通6番町駐輪場 上古町駐輪場 アウトプット指標の達成状況 H29年度末の駐輪場収容台数は1,546台(市営のみ)となり、目標の1,350台を達成

3. しくみ~放置自転車対策~

- しくみ~放置自転車対策~の取り組み状況
 - 放置禁止区域の拡大に向け、各地区で地元や関係機関と意見交換会を実施しながら検討を進めている。
- 放置自転車は、放置禁止区域内の撤去の強化により路上駐輪を削減するとともに、撤去した自転車の処分費低減の ため、公用車・レンタサイクルとしての活用や中古自転車としての販売によりリサイクルを実施した。

放置禁止区域の拡大

<放置禁止区域拡大の検討状況(H29末)>





撤去作業の状況



放置自転車の保管

地区名	進捗状況			
新潟駅万代口地区	放置禁止区域内の放置自転車は大幅に減少してきており、現在拡大は検討していない。			
新潟駅南口地区	H33年度の新潟駅高架化以降に、高架下スペースを活用した駐輪場整備を検討しているが、歩道上への放置自転車が多いことから、他駐輪場への誘導などの放置自転車対策と併せて放置禁止区域の指定についても検討を行っている。			
万代地区	放置自転車が大幅に減少しているため、地区全体ではなく、一部区域での指定可否について検討を行っている。			
古町地区	放置禁止区域について賛否が分かれており、地区全体での指定が困難であることから、一部区域での指定可否について検 討を行っている。			

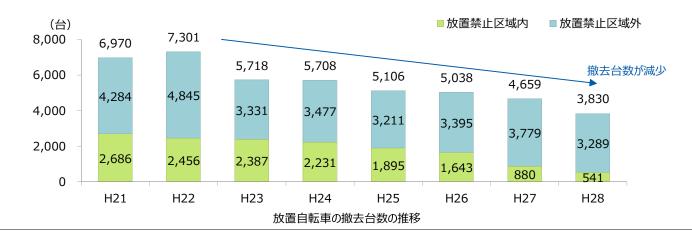
アウトプット指標の達成状況

放置禁止区域拡大の目標設定はなし

※放置禁止区域の拡大は、地元関係者との協議等により区域設定を検討していく。

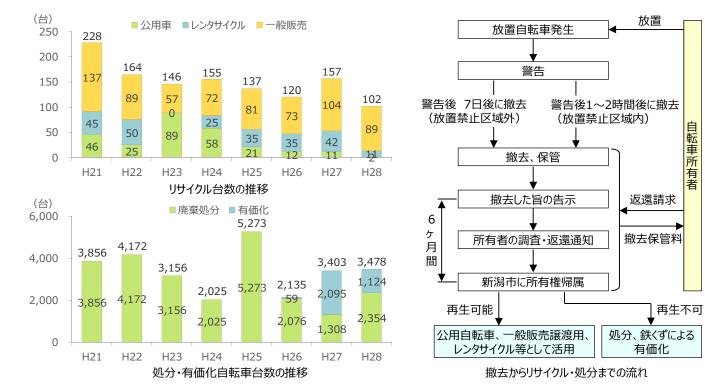
放置自転車の撤去の強化

- 放置禁止区域内
 - 新潟市自転車等放置防止条例に基づき、放置禁止区域内の放置自転車の即日撤去を実施
 - 撤去の強化により駐輪禁止区域であることが周知され、撤去台数が大幅に減少
- 放置禁止区域外
 - 新潟市自転車等駐車場条例及び新潟市自転車等放置防止条例に基づき、市営駐輪場内や公共の場所において、 放置自転車の撤去を実施
 - H21当時よりも撤去台数が減少しているが、近年はほぼ横ばい傾向



撤去自転車のリサイクルの推進

- リサイクル
 - リサイクル可能な自転車について、公用車、レンタサイクルとして活用する他、自転車軽自動車商組合に無償譲渡し、 一般販売を行った。
- 処分自転車の有価化
- •廃棄処分の自転車は、処分費の削減のため、鉄くずとして有価化を行った。



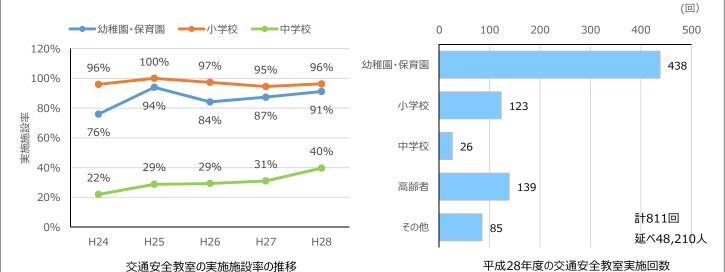
4. まもる~啓発活動計画~

- まもる~啓発活動計画~の取り組み状況
 - 交通安全教室の開催や街頭での直接指導、チラシやHP等による情報発信などにより、歩行者、自転車、ドライバーに 対して走行ルールと駐輪マナーに対する意識の向上を図った。
 - レンタサイクルやサイクルイベントの開催などにより、環境にやさしい交通手段である自転車利用への転換を図った。

交通安全教室の開催

<交通安全教室の開催状況>

- 各年代に応じた交通安全教室を毎年継続的に実施している。
- ・実施内容は、主に実技指導、DVD視聴、講話を実施している。









交通安全教室の開催状況

アウトプット指標の達成状況

交通安全教室の開催の目標設定はなし

※交通安全教室は、新潟市以外にも多数取り組んでおり、正確な開催数の把握が困難であるため指標から除外した

レンタサイクル

・レンタサイクルは、主に観光を目的とし、7区、9事業を展開しており、観光客へ手軽な交通手段を提供している。

区	事業名	H25利用回数	H28利用回数	増減
中央区	レンタサイクル推進事業	19,542	23,717	+ 4,175
中央区	スマートクルーズ	197	573	+ 376
北区	地域活性化事業	333	626	+ 293
江南区	江南区まちなか回遊レンタサイクル	4,099	3,881	- 218
秋葉区	自転車貸出し業務	875	653	- 222
秋葉区	新津鉄道資料館サテライトレンタサイクル事業	382	429	+ 47
西区	歩いて見つける!西区の宝おもてなし事業	517	437	- 80
計		25,945	30,316	+ 4,371

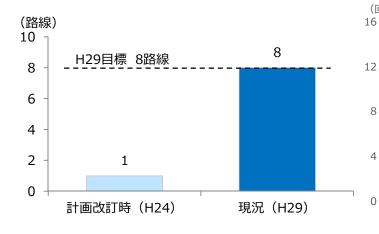


にいがたレンタサイクル

街頭での直接指導

<街頭での直接指導実施状況>

- ・自転車走行空間整備済み路線において、走行ルールに関する街頭での直接指導を実施した。
- ・その他箇所においても、無灯火走行や鍵かけ等と併せた啓発活動により、自転車マナーやルールの周知を図った。



14 10 H25 H26 H27

年度別の街頭での直接指導回数(無灯火や鍵かけの啓発含む)

自転車走行空間整備済み路線での街頭指導路線数



街頭での直接指導の状況

アウトプット指標の達成状況

H29年の自転車走行空間整備済み路線における街頭での直接指導回数は8路線となり、目標を達成



H26 H27 H28

新潟シティライドの参加者数

サイクルイベントの開催

- 大規模イベントとして、新潟シティライド、新潟ヒルクライムを継続的に実施している。
- その他、区の名所や施設を自転車で周遊することにより、地域の魅力を再発見する 区のサイクルイベントを実施している。





1000 500 263 H25 H26 H27 H28 新潟ヒルクライムの参加者数

新潟シティライド 新潟ヒルクライム

江南区区めぐり自転車交流会